

訪問看護ステーション施設代表者 様  
介護老人保健施設 施設代表者 様  
介護老人福祉施設 施設代表者 様

公益社団法人京都府看護協会  
会 長 豊田 久美子  
( 公 印 略 )

### 令和 4 年度実習指導者講習会 特定分野（地域・在宅看護論）のご案内

時下 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は当看護協会の事業につきまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、京都府看護協会では、平成 30 年度より実習指導者講習会 特定分野（在宅看護論）の開催について厚生労働省の承認を受けており、今年度は下記のとおり開催を計画しております。

本講習会は、在宅分野に特化した実習指導者を養成することを目的としており、実習を受入れておられる各施設の看護職の皆様には是非ご応募いただきますようご案内申し上げます。同封の開催要項・開催日程をご確認のうえ、下記申込方法にてお申し込みください。

なお、申込は紙面のみとし、令和 4 年 12 月 23 日～令和 5 年 1 月 13 日（消印有効）の申込となりますので、ご注意ください。よろしくお願い致します。

#### 記

##### 1. 同封書類

- ①令和 4 年度 実習指導者講習会 特定分野（地域・在宅看護論）開催要項
- ②令和 4 年度 実習指導者講習会 特定分野（地域・在宅看護論）教育内容
- ③令和 4 年度 実習指導者講習会 特定分野（地域・在宅看護論）開催日程および講師一覧
- ④申込関係書類（様式 1：受講生推薦について）（様式 2：受講申込書）（様式 3：小論文について）

##### 2. 申込方法

申込関係書類（様式 1～3）を記入の上、1 月 13 日（金）（消印有効）までに下記の連絡先へ郵送にてお申込みください。

#### （連絡先）

公益社団法人京都府看護協会  
〒606-8111 京都市左京区高野泉町 40 - 5  
TEL 075 - 723 - 7195 FAX 075 - 723 - 7272  
実習指導者講習会「特定分野」 担当 豊田めぐみ 岡田弘美

## 令和4年度 実習指導者講習会（特定分野）開催要項【京都府補助事業】

### 1. 目的

病院以外の実習施設で次に掲げる分野（以下「特定分野」という）について実習指導の任にある者（以下「実習指導者」という）又は将来これらの施設で実習指導者となる予定の者が、実習の意義及び実習指導者としての役割を理解するとともに、特定分野の実習における効果的な指導のために必要な知識・技術を修得することを目的とする。

【特定分野：看護師養成所における老年看護学、小児看護学、母性看護学および地域・在宅看護論】

※ 但し令和4年度に開講するのは、地域・在宅看護論のみ

### 2. 期間

令和5年2月6日（月）～3月17日（金）期間中11日間（半日7日間を含む）

### 3. 場所

京都府看護協会研修センターよりオンライン配信

### 4. 主催

公益社団法人京都府看護協会

### 5. 受講資格：以下に定める要件を満たしていること

- 1) 京都府内の看護師養成所における地域・在宅看護論実習を行う病院以外の実習施設で実習指導者の任にある者または、実習指導者となる予定の者
- 2) 下記の各号に該当し、所属する施設長が推薦する者
  - (1) 保健師・助産師・看護師として3年以上業務に従事した者
  - (2) 全日程出席できる者
  - (3) 看護師養成所における在宅看護論実習または地域・在宅看護論実習を行う以下に掲げる実習施設の保健師、助産師または看護師
    - ①訪問看護ステーション
    - ②介護老人保健施設
    - ③特別養護老人ホーム

### 6. 受講人数：15名

### 7. 内容等：教科目及び講師・講義目標・内容、講義日程 参照

### 8. 受講費：16,700円（税込）

### 9. 修了証の交付：全課程を修了した者には、修了証を交付する

## 令和4年度 講習科目及び講義目標・内容

令和4年度 講習科目及び講義目標・内容			担当講師
科目	時間	講義目標・内容	
教育原理	3	教育の意義や基礎的な概念について学ぶ	京都教育大学 教育学部 教授 相澤 伸幸
教育心理	3	人間の発達と学習過程における青年期の心理的な特徴について人間の成長・発達段階にあわせて理解する。 ①青年心理 ②学習過程における心理	京都橘大学 看護学部 教授 梶谷 佳子
教育方法	3	教育の基本的な方法や技術、評価方法について理解する。	京都教育大学 教育学部 教授 相澤 伸幸
実習指導の実際 I (講義)	3	看護基礎教育の概要と実習に求められている課題を理解する。 ①看護教育課程	(専) 京都中央看護保健大学校 副学校長 阿形 奈津子
	6	実習指導の基礎と実習指導者のあり方を理解する。 ①実習指導の意義・実習の位置づけ ②実習指導者の役割 ③指導計画の立案と指導方法	(専) 京都中央看護保健大学校 副学校長 阿形 奈津子
実習指導の実際 II (演習)	24	実習指導の展開について理解を深め、かつ、臨地実習の中で体験する指導場面別の役割や方法について演習を通して学ぶ。	佛教大学保健医療技術学部 看護学科 在宅看護学 准教授 清水 奈穂美
看護の動向  開講式・閉講式	2 1	・社会の変化と保健医療福祉の動向について理解する ・「変動する時代の要請に応える看護とは」について、認識を深める ・「看護の将来ビジョン」を描き、実習指導者としての役割を認識する	公益社団法人 京都府看護協会 会長 豊田 久美子
合計時間	45		

## 令和4年度実習指導者講習会 特定分野(地域・在宅看護論)プログラムおよび講師一覧

### ■令和4年度プログラム

\*令和4年2月6日(月)～3月17日(金)

月 日	曜日	9:30～12:30	講師	13:30～16:30	講師
2月6日	月	9:30～10:30 開講式・オリエンテーション 10:30～12:30看護の動向	豊田久美子	教育原理	相澤伸幸
2月14日	火			教育方法	相澤伸幸
2月16日	木			教育心理	梶谷佳子
2月20日	月			実習指導の実際 I (3/9)講義	阿形奈津子
2月25日	土	実習指導の実際 I (6/9)講義	阿形奈津子	実習指導の実際 I (9/9)講義	阿形奈津子
2月28日	火			実習指導の実際 II (3/24) 演習	清水奈穂美
3月4日	土	実習指導の実際 II (6/24) 演習	清水奈穂美	実習指導の実際 II (9/24) 演習	清水奈穂美
3月8日	水			実習指導の実際 II (12/24) 演習	清水奈穂美
3月11日	土	実習指導の実際 II (15/24) 演習	清水奈穂美	実習指導の実際 II (18/24) 演習	清水奈穂美
3月14日	火	実習指導の実際 II (21/24) 演習	清水奈穂美		清水奈穂美
3月17日	金			実習指導の実際 II (24/24) 演習 発表	清水奈穂美

### ■特定分野(地域・在宅看護論)講師一覧

科目	単元	講師名	職名	所属
教育原理	教育原理	相澤 伸幸	教授	京都教育大学教育学部
教育心理	教育心理	梶谷 佳子	教授	京都橘大学 看護学部
教育方法	教育方法	相澤 伸幸	教授	京都教育大学教育学部
実習指導の実際	実習指導の実際 I (講義)	阿形 奈津子	副学校長	(専)京都中央看護保健大学校
	実習指導の実際 II (演習)	清水 奈穂美	准教授	佛教大学保健医療技術学部 看護学科
その他【特別講義】	看護の動向	豊田 久美子	会長	公益社団法人京都府看護協会

令和 年 月 日

公益社団法人京都府看護協会長 様

施設名  
代表者名

令和4年度 実習指導者講習会 特定分野 (地域・在宅看護論)の受講者について

令和4年度 実習指導者講習会 特定分野(在宅看護論)の受講者として、下記の者を推薦します。

記

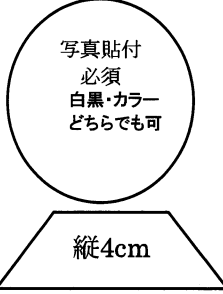
- 1 被推薦者氏名 \_\_\_\_\_
- 2 現在勤務している施設で受け入れている実習生の状況について、該当項目にお答えください。

課 程	受入れ学校名(全て記載してください)
看護大学	
看護師3年課程	
看護師2年課程	
5年一貫校	
准看護師課程	
保健師課程の学生	

3 施設における実習指導者講習会受講状況

事業所に勤務する看護師等の人数(実人数)	名
うち実習指導者講習会修了者	名
うち実習指導者講習会修了者(特定分野)修了者	名

令和4年度 実習指導者講習会 特定分野（地域・在宅看護論）受講申込書

ふりがな				性別	男	女
氏名						
生年月日	昭和・平成	年	月	日	( 歳 )	
本人への連絡手段	TEL (携帯電話・自宅)					
施設名						
所在地	〒					
電話	( ) - (内線 )					
専門学歴	保	学校名		昭和 平成	年 月 卒業	
	助	学校名		昭和 平成	年 月 卒業	
	看	学校名	(3年課程・2年課程・2年通信・その他)	昭和 平成	年 月 卒業	
現在の職種及び職名	職種:【看護師・助産師・保健師】 職名:【スタッフ・実習指導者・管理者(役職名)】					
職歴 (休業期間を除く 通算経験年数)	看護師	年	ヶ月	※ 令和5年1月末現在で計算例) R4年4月～R4年9月 =6ヶ月 R3年4月～R4年3月 =1年		
	助産師	年	ヶ月			
	保健師	年	ヶ月	[合計 年 ヶ月]		
学歴	最終学歴 学校 ( 年 月卒業)					
講習会・研修会等の受講状況  (1週間以上の研修について記載してください)	自	年	月	日		
	至	年	月	日	主催	
	自	年	月	日		
	至	年	月	日	主催	
	自	年	月	日		
	至	年	月	日	主催	

◆ 受講理由 (この実習指導者講習会であなたは、何を学ぼうと考えているか、記入してください。)

◆ 推薦理由

推薦者役職: 氏名:

※推薦理由(施設看護職代表者の方が記入してください。)

## 小論文について

### テーマ 「職場における看護教育について」

#### 【小論文記載上の注意】

1. 内容について

※ 本文は、実習指導の経験のない方も日々の業務の中で感じていることを具体的な事例を挙げ述べて下さい。本文の内容を表すサブテーマを各自でつけてください。

2. 用紙・様式

A4版 縦長使用 横書き 1枚(表紙不要)

3. レイアウト (下図参照)

余白 上下左右20mm

フォント 10.5ポイント 40字×42行

4. 提出 1部

5. 提出した小論文は返却しないので、各自コピーを保管してください。

○○○○○○ -△△△△△△△-	○○○○○ ○○○○○
○○○○○……	
(本文 40字×42行)	
……○○○○。(○,○○○字) 末尾に文字数を記載	

1行目 テーマ  
2行目 サブテーマ  
3行目 所属施設  
4行目 氏名  
6行目 本文